

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	ケアプランの更新は行っているが、評価の記載が無い状態である。 家族と話し意思確認した上でプランを作成しているが、カンファレンスとしては行えていない。	評価を記入する。 担当者会議を開催する。	前回のプランに赤字で評価を記入する。 初回プランと状態変化のあった時は、日頃の話からではなく、家族・本人・担当者・計画作成担当者での担当者会議を持つようにする。	2ヶ月
2	48	入居者一人ひとりの趣味の部分での関わりが不十分である	趣味の中で楽しめることを見つけ支援する	ご本人の生活歴等の中から、今も継続可能な趣味や楽しみを担当者が中心となり見つけて実施できるよう支援する。	6ヶ月
3	2	自治体主催の行事には参加しているが、介護相談やクリスマス会への参加と夏祭りでの出店以外、地域から来ていただいたりする機会が少ない。	地域に向けた研修会等の開催	どのような研修等が興味を引くのかなどを含め、地域の自治会長や社協の担当者、青愛協の担当者との連絡をとっていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。